

松戸新京成バス初の広告付きバス停上屋整備が完了 お客さまのご要望に応えバス停留所にベンチと上屋を設置します 快適性や安全性に優れた停留所として4箇所の供用を開始します

新京成グループの松戸新京成バス(所在地:松戸市紙敷、社長:原一彰)は長田広告株式会社(所在地:愛知県津島市、社長:長田 一郎)および松戸市と連携して東松戸駅3箇所、新松戸駅1箇所の計4箇所の停留所にベンチや上屋などを設置し、平成30年3月10日(土)より供用を開始します。

日頃、お客さまからバス停留所への上屋とベンチの設置に関するご要望を大変多く頂いておりましたが、設置計画及び費用面などに係る負担が大きいためご要望には応えられていませんでした。このたび、長田広告株式会社および松戸市と協力し、設置計画から維持管理にかかる負担を広告収入で補う整備事業として設置が実現しました。

停留所にベンチと上屋を設置することで、お客さまの「バスを待っている間に座る所がない」、「雨の日は屋根がほしい」などのご意見、ご要望に応え、サービスを向上させることを目的としています。また、今回の整備事業では、ベンチの側面に広告・行先案内板を設置したことにより、夏季の直射日光や冬季の防寒対策としたことや、視認性の良いのりば案内、防犯カメラの設置なども実施し、従来のバス停留所施設と比較して、お客さまの快適性や安全性に優れた停留所として、利便性の向上につながるものと大いに期待しています。



今回整備を実施した広告付きバス停留所

【広告付きバス停留所上屋の整備の概要】

- ◆設置停留所
 - ・東松戸駅 ①・③・④乗り場
 - ・新松戸駅 ③乗り場
- ◆供用開始日 平成30年3月10日(土)～

